NPO 法人 健康・生きがい就労ラボ

ニュース

健康・生きがい就労関連 就労開発・支援事業

(担当:遠座)

健康・生きがい就労(以後 KIS 事業と略)及び 白治体関連の進捗

■自治体 KIS 事業

◎KIS 事業関連

9月16日 柏原市からの依頼で 10 月号広報紙特集原稿をチェック しました。

以下抜粋 詳しくは、

https://www.city.kashiwara.lg.jp/docs/2014063000318/file_contents/0710kouhou.pdf



interview2

目指すは生涯現役!

~就労トライアルで見つけた働き方~

私が見つけた働く場所週2回・1日3時間で 、退職してひと段落ついたかと思ったらコ私は74歳まで現役で働いていたんでずけ



辻野和巳 さん

80歳。前職を74歳で退職。 市主催の「健康・生きがい就労ト ライアル」でマッチングした高齢 者施設で99年11月から勤務中。



「健康・生きがい就労トライアル」は高齢者の健康維

るところです。不安なことがあれ

談することもできます。募集は年

に1度だけですので、ぜひこの

に 1 度たけですった。 機会に説明会にお越しください。

9月は厳しい残暑にもかかわらず 18人(6人×3班)全員が 一人も休まず活動していただきました。

①シニアボランティアの活動風景 バーチャル万博ガスパビリオンを SNS 発信してくださった方々にス マホの発信画面確認後記念バッチ を渡す作業、バーチャルガスパビ リオン PR チラシ配り、展示物の ケア、来館者の見守りなど多彩な な業務をこなしていただきました。



②ミニトピック"好奇心が健康の秘訣"



最高齢82歳女性1さんは、朝コインランド リーでのアルバイト後に、万博の活動に参 加されています。休憩中はスマホで自分の写 真を AI アプリを使ってきれいに面白く加工 することに熱中されています。活動的で好 奇心旺盛なことが健康の秘訣のようですね。

③シニアの活動は新聞にも取り上げられました。

人気の万博「ガスパビリオン」高齢者の就労の研究の場に 小学 生は夏休みに仕事体験 - 産経ニュース

https://www.sankei.com/article/20250904-5Y56YWOLHZPJNHECSQOE3JTIEU/



(9月4日産経新聞電子版 大阪府内版)

■その他

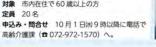
◎シニアと子どもの世代間交流効果について発達心理学の専 門家と意見交換

9月12日少子化対策の一環として世代を超えて子育てを応 援するまちづくりを目指し、宝塚市内で世代間サポート活動 を行っている宝塚市ファミリーサポートセンター所長、まち のつどい場「ここおる」代表と一緒に安田女子大学(広島市) 心理学部ビジネス心理学科で世代間交流学会の田渕恵准教授 と意見交換を行いました。

テーマは、"コミュニケーション力、共感力、感情コントロー ルカ等の子どもの EQ (感情知性) 発達促進効果"に関する仮 説検証(研究)の可能性についてです。

持と生きがいづくりを目的に、介護施設などで未経験で 健康・生きがい就労トライアル募集説明会 もできる周辺業務に携わる取り組みです。昨年度は参加 内容 高齢者施設などで働く職員のサポートとし 者 26 名中 15 名の方が就労につながりました。このト て、3カ月間(週1~2回、2~3時間程度)勤務。 ライアルの特徴は短時間 OK!無資格・未経験 OK! で3カ月間お試しから始められ ところ アゼリア柏原 6階 大会議室 対象 市内在住で60歳以上の方 ば仕事内容や勤務場所について相

仕事を見つけたのはココ!



◎関西万博ガスパビリオンでの9月の高齢者活動状況につ いて(大阪大学等との共同研究)

開期中、70歳~82歳のシニア18人にガスパビリオン・スタッ フのサポート活動をしていただいています。その際に、腕に 血圧等バイタルデータを測るデバイスを装着し、活動。就労 の際の転倒予防等に役立つデータ提供にご協力いただいてい ます。

NPO 法人 健康・生きがい就労ラボ

ニュース

10 月号

趣旨は、現在広がりつつある高齢者と子育て世代間の分断を解消したい…その手段として"シニアと子どもが交流することによる子どもの脳の発達効果"を子育て世代にアピールできないか?

⇒田渕先生がこの研究テーマに大きな興味・関心を示されたため、宝塚市ファミリーサポートセンターやここおるをフィールドに研究していただくことになりました。

10月の予定

2日(木) 11 月実施の宝塚市 KIS 事業市民向け説明会に向けて、宝塚市地域福祉課とコープこうべ2店舗を訪問、トライアル就労者にインタビュー&動画撮影を予定

日立製作所の大阪府介護支援課地域支援グループ訪問に同行

- 11日(土)田渕准教授と高齢者と子どもの交流効果「ここなる編」研究打合せ
- 23 日 (木) KIS 柏原市市民向け説明会
- 27日(月) KIS 岸和田市市民向け説明会
- 29日 (水) KIS 高槻市市民向け説明会
- 30日(木) KIS 池田市市民向け説明会

など

<万博ガスパビリオンでのシニア活動 >

1~12日 バイタルデータ採取・管理

8日(水)西区役所万博ガスパビリオン活動高齢者取材対応

啓発・研修事業分野

(担当:山口・山本・大林)

【フレミラ宝塚】 初めてのスマホ Android コース 《9/4》 AM「LINE グループ&クイズ」 PM「相談会」

2学期が始まり、受講生のグループ構成を変更しました。 グループのレベル差をなくしてチューター負担を少なくす ると共に、受講生同士でも教えあう形ができたらと願って います。グループ LINE も新しく作成し、グループ対抗ク イズでは、相談しながらスマホの検索機能を駆使して答え を見つけてもらい、音声検索・Google レンズ・QR コード の復習にもなりました。

《9/11》 AM「検索ざんまい」

スマホでの検索に慣れてもらうため、実生活での具体的な 使い方を紹介しました。

一番手軽な音声検索のやり方、聞き方を練習し、スマホに 様々な質問をしてもらいました。 TV や新聞・本・ネット等で、分からない言葉や疑問があればその場でスマホに聞いてみましょう、スマホをアシスタントとして使いましょう!とアピールしました。

画像検索の Google レンズでは、外国のお菓子のラベルを 読んだり、外に出て植物の名前を調べたり、楽しく実践練 習をしました。

《9/18》 AM「Google マップ」 PM「相談会」

前半は Google マップの授業で、まず自分がいる場所の確認と動く地図への切り替えの練習。次に行先を決めて行き方や所要時間を調べ、徒歩、電車、車など交通手段による違いを比較しました。地図の見方や操作に慣れて便利に使ってもらえたらと思います。

後半は「アカウント・ID・パスワード・ストレージ」についての授業でした。それぞれの言葉の意味や役割、設定する際の注意事項などを説明しました。シニアの苦手分野ですが、詐欺予防のためにも重要なことなので少しづつ覚えてほしいと思います。

9/4 と 9/18 午後の相談会には、午前の受講生から、それぞれ6名と8名の参加がありました。

レベルの近い受講生で3グループに分け、3名のチューターが相談を受けました。

午前の授業の補習的な役割と、大勢の前では聞きにくい個人的な質問を出来る場として、参加の皆さんには喜んでいただきました。

【川西多田地区】

《9/11》 スマホ相談会 4 回目 相談員:大林(茂)·大林(千)·山本

第4回の相談会には6~7名が参加されました。 寄せられた相談やこちらから提案して教えた内容は下記の 通りです。

Google レンズ QR コード LINE 操作のあれこれ(SMS で友だち追加)写真の撮り方・見方・調整方法 ストレージ容量の説明 乗換案内通知設定 スマホへのカード登録(マイナカード・ICOCA) Google フォトアルバム作成機種の買い替え スマホで PC メールを見る設定

2025年10月のスマホ講座予定

講座名	場所	開催日	時間	内容
はじめてのスマホ隣座 Androidコース	フレミラ宝塚	10月2日	10:30-12:00	Googleマップで出かけよう!② リスクに備える(1)
			13:30-15:00	相談会
		10月9日	10:30-12:00	乗換案内で交通手段を調べよう!① リスクに備える(2)
		10月16日	10:30-12:00	Yahoo乗換案内②
			13:30-15:00	相談会
		10月23日	10:30-12:00	相談会
			13:30-15:00	相談会
スマホ相談会 (5回目)	川西緑台 第2自治会館	10月9日	14:00-16:00	緑台地区で申し込まれた方に実施